

竪穴住居づくりボランティア 注意事項

ボランティア活動の趣旨

「みんなでつくる縄文ムラ」史跡梅之木遺跡公園では、縄文時代中期の集落景観を再現するために、市民ボランティアによる竪穴住居の復元建築を進めています。平成30年度に1棟を建築し、平成31年度は2棟目の建築を計画しています。

全国各地で縄文時代を学ぶ多様な体験学習会が開催されています。なかでも竪穴住居づくりは、縄文時代の人々の生活技術と知恵、道具と素材の知識などを深く、幅広く追体験して、学ぶことができます。

竪穴住居づくりを通じて史跡梅之木遺跡公園に愛着を感じ、継続的に竪穴住居と史跡公園の維持管理に関わってくださる「梅之木ムラ住民」が増えてくれることを期待しています。

竪穴住居づくりのプロセス

史跡梅之木遺跡公園の竪穴住居づくりは、本格的な住まいの復元建築と「縄文」の深い体験学習を目指しています。

竪穴住居を学ぶ座学、住居設計の検討の後に、石斧づくりから始めて、フジヅル採取と加工、石斧による建材の伐採・加工、竪穴掘削、炉石採取、組み立て、屋根葺きまで、のべ100日間程度の作業を計画しています。

期間中は、北杜市の埋蔵文化財専門職員と市が委託する専門業者（以下「指導員」といいます。）が、ボランティアの皆さんと一緒に復元建築の作業を実施します。ともに作業する過程で、専門職員による縄文レクチャー、縄文談義にも花が咲きます。

さらには、実際に建築してみて分かること、新たに生じる疑問などもあります。復元建築は、単なる労働ボランティアではなく、実験考古学という知的活動でもあります。

竪穴住居づくりに参加するには

ウェブサイトから申込書をダウンロードして、必要事項を記入して、指定メールアドレス宛に添付して送信ください。

申込書を受理しましたら、市職員もしくは指導員が電話もしくはメールにて連絡を差し上げます。参加できる日程など詳細を相談させていただきます。

100日間程度の作業期間中のすべてに参加していただく必要はありません。ご都合のよいときだけ、1日だけの参加も大歓迎です。もちろん何度でも繰り返し参加していただくこともできます。

竪穴住居づくり申込みの注意事項

以下の注意事項をご了知のうえ、竪穴住居づくりボランティアにお申込みください。

1. 中学生以下は参加できません。ただし、保護者が同伴し、ともに作業する場合に限って、小学5年生以上と中学生も参加できます。
2. 高校生の参加は保護者の同意が必要です。
3. ボランティアの参加費は無料です。
4. 市職員および指導員の指示、指導に従い、作業してください。
5. 作業に対し、一切の報償、賃金等の対価は支払いません。
6. 史跡梅之木遺跡公園までの交通費、宿泊費、飲食代は、すべて参加者の自弁となります。
7. 史跡梅之木遺跡公園までの交通手段は、各自で手配してください。送迎は行いません。
8. 宿泊場所は、参加者が各自で手配してください。史跡梅之木遺跡公園内の竪穴住居に宿泊することはできません。史跡公園駐車場での車中泊、テント泊はできます。
9. 北杜市では、ボランティア活動に必要な最低限の保険に加入していますが、事故、ケガ等の状況によっては、参加者の責任が問われることもあります。参加される方は、自らの安全はもちろん、一緒に作業する方の安全にも配慮し、責任ある行動をお願いします。
10. 竪穴住居の復元作業では、立木伐採など危険を伴う作業、建材運搬などの重労働を伴います。健康と体力に自信のない方は、参加できない作業工程もあり得ます。
11. 一方、焚火の番、作業補助などの軽作業もあります。重労働はできないが参加したい方は、遠慮なくご相談ください。
12. 竪穴住居づくり作業のほか、すでに建築した竪穴住居のメンテナンス作業を実施することもあります。
13. 作業中、市職員および指導員が撮影した写真を、市広報、市ホームページなどに掲載させていただくことがあります。
14. 天気に左右されることが多い作業のため、計画スケジュールどおりに実施できないことがあります。

竪穴住居づくりに関するお問い合わせ

下記までお気軽にお問い合わせください。

北杜市埋蔵文化財センター 電話 0551-25-2019

E-Mail : umenoki2018kanri@gmail.com